

4月29日は ユネスコ国際ダンスデー

「ユネスコ国際ダンスデー」とは、ユネスコの認可のもと定められた日で、毎年4月29日には世界中でダンスの祭典が行われます。その目的は、より多くの人達にダンスに触れ合う機会を提供することです。特に普段ダンスと接点を持たない人々のダンスに対する意識を向上させることが強調されています。CID-UNESCO-TOKYOでは、東洋から西洋の踊りまで4スタイルのダンスをすべて学ぶことができるダンスワークショップを、中目黒大使公邸にて開催いたします。
カラダを動かすことでココロもリフレッシュできる楽しい時間をお過ごしいただき、笑顔と喜びを分かち合いましょ♪

日本舞踊



五代目岩井 梅我 (いわいばいが)
東京都出身。幼少より祖母である二世宗家五代目岩井紫若、三代目花柳寿美に師事。祖母と共に“かきつ会”主宰。自身の流儀の公演をはじめ、公益社団法人日本舞踊協会主催公演、新聞社主催公演、東明舞踊の会など多数出演。東京文化発信プロジェクト「キッズ伝統芸能体験」講師。タレント、劇団、太鼓集団の所作指導・振付など、活動は多岐にわたる。



岩井 小紫女 (いわいこしめ)
平成3年、東京都出身。
3歳で2世宗家五代目岩井紫若に入門。5歳の時、長唄「羽根の禿」で国立大劇場にて初舞台。以後、岩井紫若・梅我主催による「かきつ会」、岩井紫若リサイタルに毎回出演。長年に渡って修行を積み、平成24年「岩井小紫女」の名前を許される。これからは期待される23歳の若手である。

モダンバレエ(氣とダンス)



亜甲絵里香

CID-UNESCO-TOKYO 会長

日本洋舞界の第一人者、故高田せい子に師事。ドラマティックで美しく、写実的な表現と「氣」の表出を重視する「テアトル・ムーブマン=劇的舞い」と言う独自の舞踊を通して国内外で活動。ヨガ・太極拳・氣功を習得し、ギリシャ・ロシア・カナダ・イタリア等で「氣とダンス」を広める。

91年12月内閣総理大臣賞を受賞。
03年ロシア国立ノボシビルスクバレエ団にバレエ団にとって初となるモダンバレエを振り付け新たな歴史を刻む。
2011年11月にCID-UNESCO本部より承認を得てCID-UNESCO-TOKYO設立し、日本支部の会長を務める。
2014年アジア初、日本にて「CIDユネスコワールドダンスコンgres」を開催し、世界25ヶ国以上が参加する国際ダンスイベントとなった。

※参加可能人数に限りがございますのでお早めにお申し込みください。
※一度お支払いされた参加費はいかなる理由でもご返金はいたしかねますのでご了承ください。(天災地変含む)

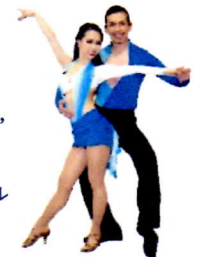


CID-UNESCO-TOKYO 会員募集中



CID-UNESCOは、世界中の国々のあらゆるスタイルのダンスのための公的組織です。全ての人々が、世界的な規模であらゆるジャンルの踊りを通して、芸術向上に対する共通の意識を持ち、「希望・愛・平和」を築き上げることを目的としています。年間を通してCID-UNESCO会員は、世界中で開催されるダンスに関する様々なイベントを通して国際的な交流を図ることが出来ます。
毎年いくつかのエリアに分けて世界のCID-UNESCO会員が参加する「World Dance Congress(国際ダンス会議)」が開催され、ワークショップ・レクチャー・パフォーマンスが繰り広げられます。
CID-UNESCO会員として現在155ヶ国より約600の組織団体、及びに4000人あまりのダンス研究家、教育者、振付家、ダンサー、音楽家等の個人会員が登録しています。
ダンスの世界で、世界レベルで、国レベルで、そして地域レベルで活動している方々と同様に、個人で活躍している方々も集まってくる国際的な組織です。

サルサ



ERICK OMIZA &

HIROMI KANEKO

NPO法人日本サルサ協会主催「JAPAN CUP」2009、2010 準優勝。現パートナーのHIROMIとは、2008年よりペアで活動開始。2010年5月イタリア・ミラノで開催されたサルサフェス ティバルに出場。日本からのペアとしてはヨーロッパ初進出となる。サルサだけではなくバチャータのコレオグラフィーも好評で、2011年9月ラスベガスサルサ・バチャータフェスティバルにて、ERICK&HIROMIで2日間のワークショップとショー出演しそのオープニングを務める。
2013年11月日本バチャータ協会主催「JAPAN BACHATA CUP 2013」プロ部門で優勝し、2014年2月 Bachata Master World Champion Ship に日本代表の出場権を獲得した。2014年11月NPO法人日本サルサ協会主催「JAPAN CUP 2014」バチャータペアプロ部門 優勝し、2015年3月 香港サルサフェスティバルのアジアワールドチャンピオンシップ ファイナル日本代表出場権を獲得した。

コンテンポラリーダンス

KAN-ICHI

CID-UNESCO-TOKYO 副会長

フランス文化省公認ダンス教師

幼少より母、亜甲絵里香に師事。堀内完、余芳美などにバレエを学ぶ。
93年渡仏、ジジ・カチュレアニュー、リュクサンドラ・ラコヴィツアよりコンテンポラリーダンスの指導を受ける。
アンジェ国立現代舞踊センターCNDにてコンテンポラリーダンスを中心に多くのカリキュラムを学ぶ。ヨーロッパの多数のダンスカンパニーにて活動。日本と海外のダンスの架け橋と成るべく国際的な芸術文化交流に努めている。

